

# 日々輝学園高等学校だより

=平成30年4月27日発行=

- (1) 「わかる・できる」という実感を大切に、「学ぶ力」を高めます。
- (2) 組織的・多角的なメンタルサポートで、「心の力」を引き出します。
- (3) さまざまな体験学習を通して、「社会とかかわる力」を培います。
- (4) 多様な進路指導を展開し、主体的に進路を選択する態度・能力を養います。



輝ちゃん

横浜校校長 森田 真 〒224-0041 横浜市都筑区仲町台 1-10-18 TEL(045)945-3778

Hp: <http://www.hibiki-gakuen.ed.jp> Email: yokohama@hibiki-gakuen.ed.jp

## 自ら考えて楽しく充実した高校生活をおくりましょう！

横浜校校長 森田 真

桜の花吹雪がせせらぎ公園を舞う季節からツツジの彩り鮮やかな美しい季節となろうとしています。1年生は日々輝学園に通う毎日に慣れたのでしょうか。また、2年生・3年生はそれぞれに上級生として新たな学年の生活に自覚を持って取り組んでいるのでしょうか。

4月早々に1年生と上級生との「対面式」と「部活動紹介」が校舎屋上で行われました。

横浜校は、このような集会をいつも屋上で行います。その様子は日々輝学園ホームページでも紹介されていますので、どうぞご覧ください。基本的にホームページは毎月初めと中日に学校行事を中心に更新されていますので、ご覧いただけると幸いです。

さて、今年度から始業が15分早まりました。3年間の高校生活を過ごした後で、次のステージに進む折に、あまりタイムラグが無きようにとの考えではありますが、生徒諸君には少々負担を強いていることは現実にあるかと思えます。

毎朝、玄関で登校する生徒を迎えています。今のところほとんどの生徒は、それを受け入れて頑張ってくれていると思います。皆勤や精勤の生徒も大勢いますので、この措置が彼らにマイナスとならないように、一人一人を丁寧に見て参る所存です。

また、今年度は三学期制となり、各学年の行事の有り様も見直しをしています。

二期制からの変更は、期間を短く区切ることにより、生徒の努力の評価を速やかに、より具体的にとの願いがあります。短いスパンが慌ただしさを助長するのではなく、「今現在の努力が今すぐに評価されて、嬉しい！」との感想が生徒からもたらせるように成果を出していきますので、ご理解のほどを、よろしく願いいたします。

体験学習については、1年生が11月に2泊3日、2年生が6月に3泊4日、3年生が9月に2泊3日となります。それぞれ年間に1回の体験学習です。

修学旅行は、3年生が5月に4泊5日で沖縄に向かい、2年生も1月に4泊5日で同じく沖縄を目指します。次年度から修学旅行は、2年生のうちに1月実施となります。

これは、三学期制に伴って宿泊行事の回数を減らすと共に、3年生に向けて進路の選択にできるだけ集中できるようにとの考えに基づいています。

制度や行事の変化に伴う不都合や戸惑いが発生することはあろうかと思いますが、なにより生徒らが不安を感じたり、嫌な思いをしたりしないように教職員一同、しっかりと準備を行い、生徒に向き合ってまいりたいと思います。

毎年、保護者の皆様には「よのなか講座」の講師としてご協力をいただいています。今年度もぜひ多くの方々に生徒の前で、様々な経験に基づいた貴重な提言をいただきたいと熱望しています。すでに保護者様宛にお願いの文書を配布しておりますが、皆様お誘いあわせの上ご参加をお願いいたします。また、2学年を中心としてインターンシップの計画を進めてもおります。近隣を含めて横浜市内の事業所、企業に短期の職業体験事業を依頼しています。何か皆様からもご意見などいただければ幸いです。

今後とも保護者の皆様には疑問な点や不安などございましたら、いつでもどこでも、誰にでもお話しくださいますように、よろしく願いを申し上げます。



### ● 1年生より

入学式から早いもので2週間余りが経ちました。教科の授業も開始され、いよいよ高校生としての生活が本格的にスタートしたと感じている人も多いのではないのでしょうか。登下校やクラスにはもう慣れましたか。まだ慣れるどころか通うだけでいっぱいの人いるかもしれませんね。

今年度の学年目標は「チャレンジ～多くのことに挑戦してみよう～」としました。みなさんはそれぞれ違う悩みや課題を抱えて入学してきたと思いますが、この新しい学校生活で何かにチャレンジしてみようという気持ちはきっと同じのはずです。もしも、もうすでにチャレンジすることを諦めている人がいるとしたら、それはまだ早すぎます。一人ではできないことも、周りとの協力すれば、せめて相談すればできるかもしれません。多くのことに挑戦しようと思った入学時の気持ちを忘れず、それを達成するためにどうすればよいかを考えてGWを過ごしてほしいと思います。元気で必ず戻ってきてくださいね!

#### 《入学式の様子》



### ● 2年生より

学校が始まり、クラス替えがあってから1カ月が経ちました。クラスはどうですか。新たな友人ができた人、まだまだクラス、クラスメートに慣れない人、前のクラスメートのことを考えてしまう人、人それぞれ思うことがあると思います。1年前、入学してすぐのころを思い出してください。1年間かけてクラスができあがり、友人関係を作ったと思います。これから2年間同じクラスで過ごしていくなかで、少しずつクラスができあがり、友人関係を作り、「このクラスで、このクラスメートでよかった」と思えるようになっていきます。そのためにもクラスメートの良いところを見つけ、かかわりを持ってほしいと思います。最初は恥ずかしいかもしれませんが、自分から話しかけてみてください。明日から連休です。4月の疲れをゆっくり取って、また元気に会えるのを楽しみにしています。



### ● 3年生より

明日からついにGWに突入します。もちろんしっかりと体を休めてほしいところですが、3年生なのでずっと休んでいるわけにはいきません。この先の進路を見据えて、GW中にしてほしいことを伝えておきます。

- ①オープンキャンパス、学校見学に参加する(GW以降あまり機会がなくなります)。
- ②進路について、保護者の方と相談する(GW明けの個人面談で話せるようにしましょう)。
- ③一学期期末試験に向けて勉強する(これまでの授業の復習をしましょう)。
- ④英語検定(6/2)漢字検定(6/9)の勉強をする。
- ⑤修学旅行の準備をする(修学旅行まで意外と時間が無いですよ)。

すべてをできなくてもかまいませんが、すべてをやらないことは良くないと思ってほしいです。人によってペースは違うと思いますが、できることを確実にやりましょう。面倒だと諦めないで不撓不屈の精神で充実したGWを過ごしましょう。



## ●「相談室だより」から

新学期が始まってから1ヶ月が過ぎようとしています。ここまで学校生活を送ってきて、楽しく過ごせている人、緊張してまだ慣れない思いを持っている人、少し疲れが出てきた人…さまざまだと思いますが、みなさんはどうですか？

この連休は、疲れた心身をゆっくり休める、好きなことに没頭する、あるいは今までやり残していたことに取り組むなど、“自分のための時間”を作ってリフレッシュしてくださいね。

### 《連休明けの登校…緊張してしまいそうな人へ》

連休など長い休みの期間を過ごして久しぶりに登校するとき、あなたはどんな気持ちになりがちでしょうか。

「やっと友だちと会える！」と楽しみな気持ちの人もいるでしょうし、「楽しい休みが終わってしまった…」と残念な気持ちの人もいるでしょう。

そして中には、「休み前の自分は、周りの人たちとどうやって接していたっけ？」と不安な気持ちで緊張して登校する人もいます。

久しぶりの登校に緊張してしまう人は、まずは「教室の雰囲気慣れる」ことから始めてみましょう。

たとえば、こんなことをやってみてはどうでしょうか。

- ★教室内を観察する。どこに、どんな掲示物があるか、など。
- ★時間割などを見ながら、一日の流れ（次にどんなことが起こるか）を確認する。
- ★クラスの人たちの様子をながめる。誰が何をしているのか、など。
- ★HR.や授業での、先生とクラスの人たちとのやり取りを観察する。

自分がいる空間の様子や、これから起こりそうなことがわかると、少し気持ちが落ち着きます。焦らず慌てず、自分なりの学校生活ペースを作っていきましょう！

### 《考え方に目を向けてみよう》

あなたはこんな時、どのような考えが頭に浮かびますか？

友人と待ち合わせの約束をしたあなた。時間にゆとりをもって家を出ることができました。しかし、家から最寄り駅までの中間地点にさしかかった時、財布を忘れてきたことに気がつきました。今から家に財布を取りに戻っても、急げば約束に間に合うけど…

考え①：せっかく余裕で家を出たのに台無しだ！

考え②：駅にたどり着く前に気がついて良かった！

考え①が浮かんだ時と考え②が浮かんだ時とでは、その時に感じる気持ちが全く違うように、同じ出来事でも、考え方によって気持ちが重くなったり軽くなったりします。

どんな考え方をしたら気持ちが軽くなるかな？みなさんも想像してみてくださいね。